

当別町移住支援金交付申請書

年 月 日

当別町長 様

当別町移住支援金交付規則第5条の規定に基づき、移住支援金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1 申請者欄

フリガナ		性別	生年月日
氏名	印		年 月 日
住所	〒	電話番号	
メールアドレス			

2 移住支援金の内容（該当する欄に○を付けてください。）

単身・世帯	単身	世帯の場合は同時に移住した家族の人数 （1の申請者は含まない）		人
	世帯	同時に移住した家族の人数のうち 18歳未満の世帯員の人数		人
移住支援金の種類	就業	起業	テレワーク	
	専門人材	関係人口		

3 各種確認事項（該当する欄に○を付けてください。）※

裏面「移住支援金の交付申請に関する誓約事項」に記載された内容について	A. 誓約する	B. 誓約しない
裏面「当別町移住支援事業に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について	A. 同意する	B. 同意しない
申請日から5年以上継続して、当別町に居住し、かつ、就業・起業する意思について	A. 意思がある	B. 意思がない
（就業の場合のみ記載） 就業先の法人の代表者又は取締役などの経営を担う者との関係	A. 3親等以内の親族に該当しない	B. 3親等以内の親族に該当する
（テレワークの場合のみ記載） 当別町への移住の意思について	A. 自己の意思である	B. 所属からの命令である

※各種確認事項のB. に○を付けた場合は、移住支援金の交付対象となりません。

4 転出元の住所

住所	〒
----	---

5 （東京23区の在勤者に該当する場合のみ記載）東京23区への在勤及び通学履歴

※直近1年以上かつ通算5年以上の在勤及び通学履歴を記載

期間	就業先（学校名）	就業地（通学先）

※東京23区への在勤後、移住前に東京23区以外での在勤及び通学履歴があれば記入してください。ただし、当該在勤及び通学履歴がある場合、移住支援金の交付対象となりません。

（裏面も確認してください）

6 (テレワークによる移住者のみ記載) 移住後の生活状況

勤務先部署	
住所	〒
勤務先へ行く頻度	週・月・年 回程度 / 行くことはない / その他 ( )

7 振込先

金融機関名		支店名	店番号			
分類	1 普通 2 当座	口座番号				
フリガナ						
口座名義						

○移住支援金の交付申請に関する誓約事項

- 1 当別町移住支援事業に関する報告及び立入調査について、北海道又は当別町から求められた場合には、それに応じます。
- 2 以下の場合には、当別町移住支援金交付規則に基づき、移住支援金の全額又は半額を返還します。
  - (1) 移住支援金の申請に当たって、虚偽の内容を申請したことが判明した場合：全額
  - (2) 移住支援金の申請日から3年未満に当別町以外の市区町村に転出した場合：全額
  - (3) 実施要領第5-1-(1)-イにおいて、移住支援金の申請日から1年以内に移住支援金の要件を満たす職を辞した場合：全額
  - (4) 地域課題解決型起業支援事業費補助金に係る交付決定を取り消された場合：全額
  - (5) 移住支援金の申請日から3年以上5年以内に当別町以外の市区町村に転出した場合：半額

○当別町移住支援事業に係る個人情報の取扱い

北海道及び当別町は、当別町移住支援事業の実施に際して得た個人情報について、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）並びに北海道及び当別町が定める個人情報の保護に関する法律施行条例等の規定に基づき適切に管理し、本事業の実施のために利用します。

また、北海道及び当別町は、当該個人情報について、他の府県において実施する移住支援事業の円滑な実施、国への実施状況の報告等のため、国、他の府県、他の市区町村に提供し、又は確認する場合があります。